

＜総計欄＞ 6月の仕入量は180,977トン前月比+1.7%、前年同月比-11.2%、販売量は178,051トン前月比+0.2%、前年同月比-12.4%。仕入、販売とも前年同月比は著減でした。一方、在庫量は264,694トン前月比+1.1%、前年同月比+4.2%、在庫は前月比、前年同月比とも増加しました。在庫率は148.7ポイントと先月より更に上昇しました。いまだ在庫過多の状況に変化はありません。6月は稼働日が1日多いにも関わらず、販売量はほぼ横ばい。日割りでは販売量が落ちています。

2019年度第1四半期は、仕入量546,266トン、前期比、前年同期比ともに-5.0%。販売量は538,705トン、前期比-0.4%、前年同期比-8.2%でした。昨年より需要動向は悪化しており、市況は上伸力に欠けています。

＜販売欄＞ 品種別では異形棒鋼3.2%減少、東京3.7%減少、大阪4.8%減少、愛知は5.1%増加しています。H形鋼は5.6%増加、東京3.6%減少、大阪9.2%増加、愛知12.7%著増となっています。その他品種では山形鋼7.7%減少、溝形鋼4.8%減少、コラム29.5%著増、C形鋼0.7%微増しています。

＜在庫欄＞ 品種別では異形棒鋼0.9%微増、東京1.5%増加、大阪6.0%減少、愛知4.1%増加しています。H形鋼は0.4%微減、東京0.6%微増、大阪1.8%減少、愛知1.1%増加しています。その他品種は山形鋼3.1%増加、溝形鋼3.7%増加、コラム0.1%微増、C形鋼2.6%増加となっています。

過去13ヶ月間の3指標の推移

